

製品名: GNAQ ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02052**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.64mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 42 kDa; Observed MW: 42 kDa

抗原情報

遺伝子名	GNAQ
別名	GAQ; SWS; CMC1; G-ALPHA-q
遺伝子 ID	2776
SwissProt ID	P50148
免疫原	ヒト GNAQ の合成ペプチド

背景

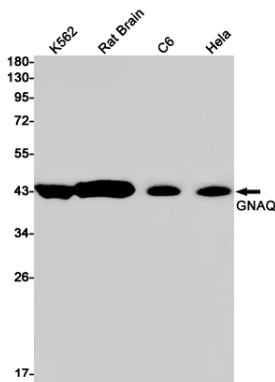
グアニンヌクレオチド結合タンパク質（Gタンパク質）は、様々な膜貫通シグナル伝達系において、調節因子または伝達因子として

関与しています。B細胞の選択と生存を制御し、B細胞依存性自己免疫の予防に必須です。骨髄由来好中球および樹状細胞の走化性を制御します (in vitro)。

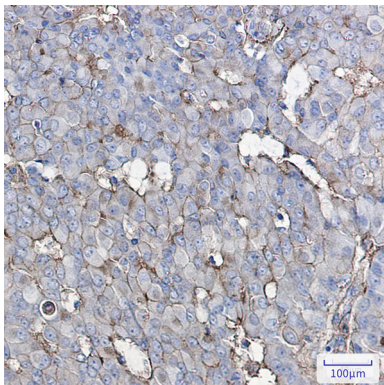
研究分野

心血管系

画像データ



GNAQ 抗体を使用した K562、ラット脳、C6、Hela 溶解物中の GNAQ のウエスタンブロット分析。



GNAQ 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト乳がんの免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。